

## 既存窓ガラスの省エネ対策商品

# 水溶性 ガラスコート アクアクール

窓ガラスに後から施工ができる  
赤外線 & 紫外線カットの透明遮熱・水溶性ガラスコート

夏の太陽直射熱を5~10℃以上カット 部屋全体の温度を2~3℃下げる

結露50%以上抑制 & 断熱効果 暖房効果も抜群 窓からの冷氣対策

有害紫外線(UV)を99%以上カット 色あせ防止と虫の飛来対策※

※鏡、カナブンなどの複眼類に効果があります。蚊などの単眼類には適しません。

建物への熱の出入りは、

夏は窓ガラスから**71%** 入り込み、  
冬は窓ガラスから**48%** が逃げます。



建物の熱の出入りを抑え、  
空調効率を上げることで  
省エネに直結します。

これまでの窓ガラス・遮熱断熱による  
省エネ対策商品

エコガラス



内側サッシ



遮熱フィルム



遮熱ガラスコート



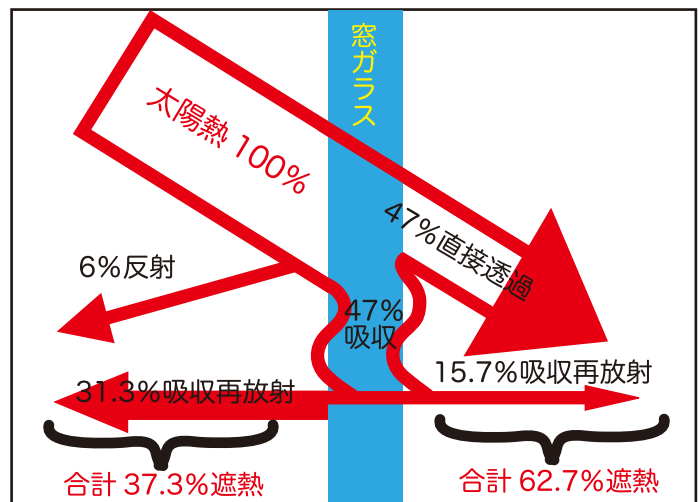
## 水溶性ガラスコート アクアクール が優れていること

- ① **施工コストが安い。** フィルムの80%程度。
- ② **フィルムの2倍以上の耐久性。** 10年の耐候性試験クリア。
- ③ **簡単施工・剥離。** (水溶性コート剤のため、施工時の異臭がない)
- ④ **型板ガラス(片面が凸凹)にも施工できる。**
- ⑤ **コート剤塗布のため幅広ガラスでもつなぎ目が出にくい。**
- ⑥ **熱割れしにくい。** 網(ワイヤ)入りガラスや熱線吸収ガラスにも施工できる。
- ⑦ **夜、写りこみしない。** 昼、ミラー状になりにくい。(近隣クレーム対策)
- ⑧ **表面硬度が3Hで爪で傷が付きにくい。** (爪の硬度は2H)
- ⑨ **結露抑制効果が高い。**

### <太陽熱カットのメカニズム>

太陽直射熱が100%窓ガラスに当たった場合に、表面反射は6%、窓ガラス面で吸収する分が47%。吸収分47%の内、2/3に当たる31.3%が入射角に対して屋外に再放射し、室内側には残りの1/3に当たる15.7%再放射となる。反射6%と吸収再放射31.3%を合計した37.3%が日射熱カット率となる。

アクアクールの日射吸収率(47%)はフィルム(27%)より高く、冬の保温効果が高い。



### ●水溶性ガラスコート アクアクールと 遮熱フィルムの比較

	アクアクール	遮熱フィルム	一般ガラス
耐久性	10年～	5年～7年	—
日射熱取得率	63%	60%	88%
日射熱カット率	37%	40%	12%
日射透過率	47%	51%	86%
日射反射率	6%	22%	8%
日射吸収率	47%	27%	6%
紫外線カット率	99%	99%	34%
表面硬度	3H	H	—

太陽熱 → **37%カット**  
 紫外線 → **99%カット**  
 夏の西日対策、紫外線対策、  
 冬の結露対策に最適です。

製造元

**大日精化工業株式会社**  
 Dainichiseika Color & Chemicals Mfg. Co., Ltd.  
<http://www.daicolor.co.jp>

グラビアインキ事業部

東京都中央区日本橋馬喰町1-7-6 〒103-8383  
 Tel:03-3662-0688 Fax:03-3664-4077  
 Email: gravure@daicolor.co.jp

2012.07.3000.PN